


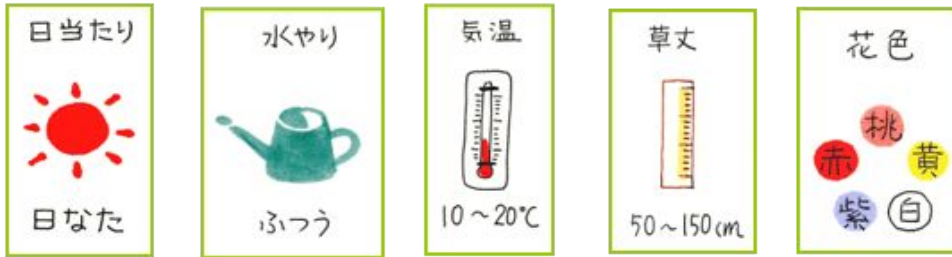
| お花の栽培シリーズ「ポタン」  |   |                |
|---|---|----------------|
| 2006年11月  | 霜月(しもつき)・雪待月(ゆきまちづき)・霜降月(しもふりづき)・冬半(とうはん)・仲冬(ちゅうとう)・神楽月(かぐらづき)  | ●霜対策と越冬対策を行う時期 |
| <p>●朝夕は肌寒いけれど、日中はおだやかな晴天が続きます。さまざまな木々の効用が目をたのませてくれます。</p> <p>●冬に向けて防寒対策をしっかりと行い、植物の保護を忘れずに!</p> |   |                |
| 庭木の作業   | <p>・落葉樹の植えかえが下旬から可能になります。葉が すっかり落ちて、休眠にはいったら はじめましょう。</p> <p>・落葉樹の手入れは、落葉後にとりかかります。常緑樹には 手をつけてはいけません。</p> |                |
| 草花の作業   | <p>・10月下旬から、ユリの球根の植え付けが適期となります。</p> <p>・秋まきした苗や、植えかえしたばかりのものはビニールなどで覆い、風や霜を防ぐ。</p>                        |                |

|        |   |   |
|--------|---|---|
| 今月の誕生花 | サフラン・シクラメン・シンビジウム   |   |
| 今月の花   | サフラン<br>花言葉 / 歓喜、 濫用するな   |  |
|        | サフランは、秋咲きのクロッカスの一種です。<br>花は紫で、その めしべを よく乾燥させたものは、薬用や 料理の色づけ、香りづけなどに 使用します。<br>それを使って作ったライス を サフランライスといい、ブイヤベースの材料にも 欠かせません。<br>サフランには、気分を さわやかにしたり、悪酔いを防いだりする効用があります。<br>そのため、気持ちよく お酒を飲むことができる・・・というので、「歓喜」・・・。しかし、濫用すると、極度に興奮して はしゃぎ騒ぐことがある・・・というので、「濫用するな」・・・という花言葉ができました。 |   |
|        | 牧場で、秋の夕暮れを楽しんでいた 花の女神フローラは、突然現れたニンフたちに「子羊たちが、秋の花たちに 別れを惜しみにやってくるので、彼らが 心地よく 昼寝をたのしめるように すてきなベッドをあたえてやってください・・・。」と 頼まれました。<br>そこで、女神は その願いを聞き入れ、秋に咲く 最後の花として サフランを咲かせ、子羊のベッドにしてあげた・・・ということです。  |   |
|        | 原産地は南欧から北インド。アヤメ科クロッカス属の多年生球根植物。草丈は15cmくらい。開花時期は10～11月。最盛期は11月。葉の形状は、針状。花色は、淡紫色。英名サフラン・クロッカス(Saffran Crocus)。別名 ヤクヨウサフラン、泪夫藍(漢字表記)  |   |
|        | サフランは、オランダ名です。この花が 江戸の末期、オランダ船によってもたらされたからです。<br>当時は、薬用植物として栽培されていましたが、すでに 染料としても使用されていたようです。   |   |

## お花の栽培シリーズ

今月の花

ポタン



日本の園芸を代表する花・・・のひとつです。

苗や鉢を購入する場合は、葉が大きく光沢があり、茎がなめらかで 全体の枝ぶりがよいものを選びます。

苗木を購入した場合、ほとんどが シャクヤクの台木に つぎ木した苗ですから、芽かきなどをして 早く 白根が伸びるように ころがけます。

花は 5月に開花します。

実をつけると、樹勢が おとろえてしまいますので、咲き終わったら 花柄は摘み取ります。

花が終わったら、肥料を与えます。



### ●芽かきのやり方



5月下旬~6月上旬になると、葉腋から 新芽がでてきます。

来春、必要なものは、基部の 2~3芽だけです。

それより 上の芽は、ピンセットなどを使って かき取ります。

樹体に キズをつけないように 作業します。

### ●ひこばえ取り

3月下旬頃、株の基部から  
枝が出てきたらかき取る。  
株に負担がかからない  
ようにするため!!



## ●年間スケジュール

| 月    | 1                                    | 2 | 3                    | 4 | 5   | 6                      | 7 | 8                          | 9                                | 10                   | 11 | 12 |
|------|--------------------------------------|---|----------------------|---|---|------------------------|---|----------------------------|----------------------------------|----------------------|----|----|
| 生育状況 |                                      |   |                      |   |   | 花期                     |   |                            |                                  |                      |    |    |
| 植え場所 | 屋外の日当たりのよい場所                         |   |                      |   |   | 屋外の半日陰                 |   |                            | 屋外の日当たりのよい場所                     |                      |    |    |
| 水やり  | 表土がかゆいたら与える(4~5日に1回)                 |   | 表土がかゆいたら与える(1~2日に1回) |   |   | 表土がかゆいたら与える(1日に1~2回)   |   | 表土がかゆいたら与える(1~2日に1回)       |                                  | 表土がかゆいたら与える(4~5日に1回) |    |    |
| 肥料   | ● 根のまわりに 完全堆肥や腐葉土、鶏フンを埋め込む           |   |                      |   | ● 花の終わった直後に 化成肥料を 根元から少し離して与える。根元に骨粉を軽く2振り、リン酸カリを与える。 |                        |   | ● 根のまわりに 完全堆肥や腐葉土、鶏フンを埋め込む |                                  |                      |    |    |
| 病気害虫 | アブラムシが発生したら、エストックスかディブテックス乳剤を使って駆除する |   |                      |   |   | カイガラムシの予防にデナボン乳剤を使って防除 |   |                            | ネマトーダの被害を受けないように、ネマナックス粒剤などで予防する |                      |    |    |
| 作業   | ひこばえ取り                               |   | 花柄つみ                 |   | 芽かき   |                        |   | 植えつけ                       |                                  | 植え替え/株分け             |    |    |
|      | 剪定 細かい下枝や枯れ枝を元から切り取る                 |   |                      |   |   | 剪定                     |   |                            | 剪定                               |                      |    |    |